

政策 06 活力あふれるまちづくり

施策 03 農業の振興

あるべき姿

施策がめざす尾張旭市の姿  
大都市近郊の立地という特性を活かした農業が振興しています。

施策の成果状況と評価

グラフの凡例 基準値及び目標値、実績値

指標	農地の利用集積面積 (ha) 【産業課】	基準値 (H24)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (H30)	対基準値
		37.7	49.1	50.4	39.5	☀️ (向上)
評価	(状況) 平成29年度から利用集積面積、貸手人数、筆数ともに毎年増加し、1.3haの利用集積が図られた。 (理由) 農地所有者が高齢化しているため、利用権設定している。今後とも利用集積が一定程度進むものと考えられる。					対前年度 ☀️ (向上)
						目標達成度 🏠 (達成)

指標	地域特産品の出荷量 (t) 【産業課】	基準値 (H24)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (H30)	対基準値
		16.4	12.9	10.4	22	☔️ (低下)
評価	(状況) 出荷量は、平成29年度から2.5t減少した。夏の猛暑や台風の影響により収穫量が減少したと思われる。いちじく農家は2軒のみであったが、新規就農者がいちじくをやり始めたため、来年度から出荷量は増加すると思われる。					対前年度 ☔️ (低下)
						目標達成度 (...)

# 基本事業の成果状況と評価

## 基本事業01 農地の保全

グラフの凡例 基準値及び目標値、実績値

指標	農業振興地域における農地面積 (ha) 【産業課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H24)	(H29)	(H30)	(H30)	
		110	107	107	107	(横ばい)
評価	(状況) 農地転用は進んだが、農振地域における農地面積は107haを維持した。( -0.5ha)					対前年度
						(横ばい)
						目標達成度
						(達成)

## 基本事業01 農地の保全

指標	農地保全が必要と思う市民の割合 (%) 【産業課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H24)	(H29)	(H30)	(H30)	
		80.4	76.9	76.2	80	(低下)
評価	(状況) 平成22年度から田んぼアート、平成25年度から田んぼイルミネーションを実施しているが、成果はやや減少傾向である。					対前年度
						(低下)
						目標達成度
						(...)

## 基本事業01 農地の保全

指標	耕作放棄地の面積 (ha) 【産業課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H24)	(H29)	(H30)	(H30)	
		3.9	2.2	3.4	3.7	(向上)
評価	(状況) 農地利用最適化のため、農地パトロールを強化して実施した。その結果、耕作放棄地が1.2ha増加した。(無断転用や雑種地を対象に含めた。)耕作放棄地の土地所有者に利用意向調査を実施し、中間管理機構、利用権の設定、JAへの賃貸借を促進した。					対前年度
						(低下)
						目標達成度
						(達成)

## 基本事業02 農業基盤の充実

指標	認定農業者数 (人) 【産業課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H24)	(H29)	(H30)	(H30)	
		4	4	4	4	(横ばい)
評価	(状況) 認定農業者数の変更は無かったが、認定農業者の高齢化や後継ぎがいな等の課題がある。5年、10年後を見据えた対策が必要である。					対前年度
						(横ばい)
						目標達成度
						(達成)

**基本事業02 農業基盤の充実**

グラフの凡例 基準値及び目標値、実績値

指標	用水路の改修率（％）	基準値 (H24)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (H30)	対 基準値
	【産業課】	0	18.6	18.9	35	☀ (向上)
評価	(状況) 平成25年度から県費補助による用水路改修を進めているが、目標値を達成できていない。					対 前年度
						☀ (向上)
						目 標 達成度
						(---)

**基本事業03 都市型農業の推進**

指標	地域特産品の数（品）	基準値 (H24)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (H30)	対 基準値
	【産業課】	2	2	2	2	☁ (横ばい)
評価	(状況) 現在、特産品はいちじく、プチヴェールの2品であり、品数に変更はない。現在、農協の指導により、利益率の高い特産品の開発を目指している。					対 前年度
						☁ (横ばい)
						目 標 達成度
						(達成)

**基本事業03 都市型農業の推進**

指標	消費者の特産品の認知度（％）	基準値 (H24)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (H30)	対 基準値
	【産業課】	72	73	77	80	☀ (向上)
評価	(状況) 特産品の認知度は、いちじく、プチヴェールともに平成29年度から5%増加しており、引き続き地域特産品として周知を図る。					対 前年度
						☀ (向上)
						目 標 達成度
						(---)

**基本事業03 都市型農業の推進**

指標	地産地消を心掛けている人の割合（％）	基準値 (H24)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (H30)	対 基準値
	【産業課】	60	68	62	65	☀ (向上)
評価	(状況) 地産地消を心掛けている人の割合は、平成29年度から6%減少しており、今後も第2次食育実行プランに基づく取り組みにより、成果の向上を図る。					対 前年度
						☂ (低下)
						目 標 達成度
						(---)

**基本事業03 都市型農業の推進**

グラフの凡例 基準値及び目標値、実績値

指標	農業体験をしたことがある市民の割合（％） 【産業課】	基準値 (H24)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (H30)	対 基準値
		31.8	25.1	26.3	33	☂ (低下)
評価	(状況) 農業体験をしたことがある市民の割合は、平成29年度から1.2ポイント増加した。今後もふれあい農園、親子農業塾などにより体験者を増やし、成果の向上を図る必要がある。	(％) 				対 前年度
		☀ (向上)	目 標 達 成 度	(---)		